ページ2

Basic Information / 基本情報

Duration / 開催期間

説明:~年~月 から ~年~月まで

2013年9月5日~2013年9月10日

Staff / スタッフ

説明:青年会議所メンバーの参加人数

例:何人 〇〇member

52 名

Sponsors / 支援者

説明:青年会議所以外のメンバーがいる場合のみ記載してください

例:○○市ボランティア団体等

宮内庁、東宮職、JETRO、各種 NPO 団体等、経済産業省、JICA、各国大使館、領事館、大阪市

Budget 予算

説明:ドルで表示してください。

例:1万円なら one hundored dollar

56,747 \$

Profit / Loss 利益/損失

説明:基金を集めること以外は、0にしてください

無

In Which UN MDG best fit (if Apply)? UN MDGs の該当項目(もしあれば)

説明:

DEVELOP A GLOBAL PARTNERSHIP FOR DEVELOPMENT

Who is benefited? 誰の為に?

説明:活動エリアに住み暮らす人々 人

大阪市民 267 万人

Objective 目的

説明:(例1)子ども対象の事業をベースにして、参加者とメンバーの

意識を変革を促し、前向きな変化を創りだすため

【本年度に重視した目的】

〇企業に対して、自社の収益だけでなく社会に貢献する事業の必要性を知ってもらう こと

〇一般市民に対して、社会の為に事業を実施している企業を知ってもらい、応援しようという意識を芽生えさせること

【本事業に共通する目的】

- 〇これからの世界を担うであろう青年経済人との国際交流の機会の提供
- 〇TOYPメンバーを呼ぶことによる民間外交の実施
- ○世界に存在する問題について、大阪市民に目を向けてもらう機会の提供
- 〇海外より招集する5人のTOYPメンバーに日本という国をよく知ってもらい、ファンになってもらうこと

Overview 概要

説明:必ず結果と合致しているはず

【フォーラムの開催】

経済活動を通して社会の問題解決に向けて行動している5名の青年経済人を世界中から日本に招集し、彼らの活動内容を発表する機会を提供する。

【5名のTOYPメンバーとは?】

彼らは国家間や地域の課題に対して、経済活動を通した社会開発運動を行っている 方々。

【TOYPレポートの作成】

今回来日したTOYPメンバーに、フォーラムに参加して気付いたことや感想をレポートにまとめてもらい、冊子を作成しまちの人びとへ配信する。

【大阪企画・東京企画】

5名のTOYPメンバーに対しては、日本についてより知ってもらう為、大阪と東京にてエシカルファッションの服飾販企業への訪問や、日本文化に触れてもらう機会を 提供する。

【皇室との謁見】

32年間継続して、皇室との謁見の機会を提供する。

【行政との連携】

事業の構築にあたり、大阪市や経済産業省、JETROとも連携を行う。

Result 結果

説明:複数の短い文章になるように注意してください

目的がどのくらい達成できたか書いてください

上記の結果の想定外の結果を書いてください

上記の結果の確認方法を書いてください

検証結果を簡潔に書いてください

【フォーラムへの参加者】

フォーラム開催にあたり、252名の参加となり、会場を埋める結果となった。

【アンケート結果】

フォーラムに参加した参加者の94.6%が、「TOYPメンバーによるプレゼンテーションを聞いて、彼らが実践している経済活動に参加・協力しよう」と感じる結果となった。

また、実際にJCメンバーの中から、自らの事業を通して社会開発運動を行う人が出てきた。

【メディアに掲載】

フォーラム当日に複数のメディアに取材を受け、社会の注目を受けた。

Actions Taken 行動

説明:

【エシカルについての研究】

実際にエシカルをテーマに活動、研究している企業や団体を訪問

- 12月18日エシカル・ベネロープ(株) [フェアトレード推進企業]
- 1月8日JETRO 大阪事務所
- 1月23日経済産業省
- 1月23日JETRO 東京事務所
- 1月24日(株)デルフィス [エシカルについての研究]

6月4日ピープル・ツリー 〔フェアトレード推進企業〕 6月21日(株)マザーハウス 〔フェアトレード推進企業〕

【国際的諸問題の研究】

世界の各地にある諸問題について、まずは我々が知るために各種団体やイベントに参加

- 2月3日ワンワールドフェスティバル
- 2月22日(公)アジア協会アジア友の会「キリマンジャロ・コーヒーの故郷を訪ねて」
 - 3月8日(公) アジア協会事務局 ハロハロランチ
 - 5月4日 EARTHDAY KOBE 2013

【TOYP事業】

- ■9月5日(木)
 - TOYPメンバー来日
- ■9月6日(金)

大阪視察

- ■9月7日(土)
 - TOYPフォーラム
- ■9月8日(日)
 - TOYPレポート作成

大阪視察

■9月9日(月)

東京視察

皇室訪問

■9月10日(火)

TOYPメンバー帰国

Recommendations 考察や推奨

目的のうちどの部分が達成されたのか?

達成できなかった部分は、何か?

それは、なぜか?その改善策は?

【TOYPメンバーの招集】

世界より本年度のテーマに沿ったメンバーを募集し、選定。

海外で実際に活動している青年経済人に大阪の地に招集し、彼らの生の声を聴く事で、まちの人びとに直接訴えかける事ができる。

【日本のファンを創る】

TOYPメンバーには5泊6日の間、日本に滞在してもらい、様々なプログラムに参加してもらう事で、日本を理解し、日本のファンとなってもらう。

結果、彼らとの国際交流の土台を作る事ができた。

【伝統ある事業】

民間外交の事業として32年継続して実施してきており、実績と伝統を持っている。

【皇室との謁見】

日本青年会議所で唯一皇室と謁見できる事業であり、TOYPメンバーにとっては非常に光栄な事である。

ページ3

部門 Best Local CSR Project

Objectives, Planning, Finance and Execution 目的、計画、財務、実施

What were the objectives of this program?

このプログラムの目的は?

現在、世界では様々な技術の進歩により急速にグローバル化が進んでいます。

その結果、他の様々な国や地域で起こっている事象に関しても、私達との繋がりは密接になってきており、無視できない状況となっています。

したがって、大阪に住むまちの人々に対し、世界には異なる文化や歴史観が存在し、 その異なる背景の違いから生じる軋轢や問題がある事を知ってもらいます。 その上で問題の解決に向け、実際に経済活動を通し社会の課題解決に取り組む社会企業家の想いを伝える場を提供することで、広い視点を持って他者を思いやり行動する 人々を一人でも多く育むことを目的とします。

How does this program align to the JCI Plan of Action?

この事業は、どのように JCI の活動計画と合っていますか?

グローバルコンパクトが掲げるMDG'sの目標達成に向けての推進

①まちの人びとに世界の様々な課題に目を向けるきっかけを与えた。

②まちの人びとに経済活動を通して、国家間や地域における課題解決に向けて、支援を行う意識を高める事ができた。(フェアトレードやエシカルという発想について理解を深めてもらう事に繋がった。)

Was the budget an effective guide for the financial management of the project? 予算計画は事業の財務管理の為の効果的なガイドになりましたか?

地域を限定せず、全世界を対象に傑出した若者を招聘するために、渡航費・滞在費に予算を重点的に配分した。

その上で、フォーラムに広く大阪市民に参加してもらうため、会場費・広報費にも十分な予算を配分した。

一方、来日 1 日目にホームステイを実施することで、より日本のことを知ってもらうとともに、滞在費を削減した。

また、大阪市の協力を得て、ウェルカムパーティーの会場として大阪市公館を無償で貸与してもらうことで、大阪の歴史を知ってもらうとともに、事業費を削減した。

さらに、大阪企画・東京企画についても、高額な費用を要せずに日本の歴史や現状を 知ってもらえるよう工夫することで、事業費を削減した。

以上を管理する上で、事業予算は効果的な指針となった

How does this project advance the JCI Mission and Vision? どうやってこの事業は JCI のミッションとヴィジョンを推進しましたか?

JCI Mission に対して

グローバル化が急速に進んでいるにも関わらず、世界に対してあまり意識のない青年 に対して、世界の現状について知ってもらった。

更に、同世代にも関わらず、社会問題解決に向け実際に活動している社会企業家の話を講演に触れることで、意識変革の機会を提供した。

JCI VISION:に対して

海外で社会の問題解決の為に活動している社会企業家を大阪に招聘し、大阪 J C メンバーがホスピタリティをもって1週間共に行動することで、同世代の彼らと信頼関係を構築する事ができた。

※画像4つ必要

ページ4

Community Impact 地域社会への影響

How did the Local Organization measure community impact for this project? どのようにして、LOM は、このプロジェクトによる地域社会への影響を測りま したか?

〇参加者人数

一般市民 104名 、JCI大阪メンバー 148名

〇アンケート結果

問②「今回の基調講演内容である、エシカルファッションや、フェアトレードを知っていましたか?」において、参加者の60%が「知らない」と回答した。

しかし、問③の「基調講演を聞いて、エシカルファッションや、フェアトレードに必要性を感じましたか?」に対して、93.9%もの方から「必要性を感じた」との回答をいただき、意識の変化を確認できた。

同時に、日常の消費活動が遠く離れた海外で貧困等の問題の原因となることや、良心 的な経済活動を行う事によって、それらの問題を解決する手段になりえる事を知って

貰う機会を提供できた。						

Describe the actual community impact produced by this project このプロジェクトによって発生した実際の地域社会への影響を記述してください

〇フェアトレード商品を扱う企業の支援の輪が拡がる

当フォーラムに参加した一般市民にフェアトレードの内容を理解していただき、これまでは値段を見て安いか高いかで商品の購入を決めていたが、高くてもフェアトレードの商品を買う人が増えた。

○新たにフェアトレードに取り組む企業も現れた

当フォーラムに参加した企業の中から、自らのビジネスを通して、世界に存在する課題解決に向けた取り組みを行いたいという事で、新たに事業を起こす方が現れた。 (HTTP://WWW.SERENDIP-JP.COM/)

また、フェアトレードやエシカルという発想に関心を抱き、ビジネス構築に向けて準備を始める人も現れている。

〇ファッション業界の専門学校の関係者に対し、フォーラムでの生駒先生の講演を聞く事で、ファッション業界からエシカルという発想を通して、社会を変える意識を芽生えさせることができた。

※画像4つ必要

ページ5

Alignment to One or More of the Ten Principles through Concrete Measures 10 プリンシプルの一つ以上への具体的な取り組み

Which of the ten principles of CSR did this project target?
CSR の 10 の原則のうち 何をこのプロジェクト目標にしましたか?

原則4 原則5、原則6

世界では女性や子供に対する過酷な強制労働が未だに存在する。 私たちはそれらの 解決に向けて、まちの人びとに対して知ってもらう機会を提供した。

また、実際にその問題解決の為に行動を起こしている青年経済人を海外から招集し、 一人でも多くのまちの人びとにその取り組みを知ってもらい、支援する意識を持って もらう機会としました。

How did this project contribute to the promotion or implementation of the ten principles of CSR?

どのように、このプロジェクトは、CSR の 10 の原則の実現または促進に関与しましたか?

〇私たちは、エシカル(良心・思いやり)の発想を起点にする5人の青年経済人を世界各国から招聘した。

〇私たちは、フォーラムでエシカルファッションにおける第一人者である生駒芳子先 生にご講演頂き、大阪市民にエシカルという発想について知ってもらう機会を提供し た。

〇私たちは、世界には過酷な労働を課せられている女性や児童がいまだに多数存在する事実を、大阪市民に知ってもらう事ができた。

〇私たちは、過酷な労働環境により搾取された商品ではなく、正当な価格で取引して いる企業を支援する意識を大阪市民に芽生えさせることができた。

〇私たちは、青年経済人に対して、経済活動を通した世界に存在する様々な課題に対 し支援を行うことの大切さに気付かせることができた。

※画像4つ必要

ページ6

Results Achieved 結果

Which objectives did this program achieve?

この事業は、どの目的を達成しましたか?

グローバルコンパクト目標の GOAL 1-B 「女性・若者を含むすべての人々の完全かつ生産的な雇用、ディーセントワークを達成する事」に対し、エシカルという革新的な発想をまちの人びとに普及させ、問題に対処する意識を醸成できた。

GOAL8-A 「開放的で、ルールに基づく、予測可能でかつ差別的でない貿易と金融システムを構築する事」に対し、フォーラムにおいてフェアトレード等に関する講演を聞いてもらう事で、まちの人びとの公正な取引をする意識を高めた。

What were the concrete results of the project?

具体的な結果は、何でしたか?

〇アンケートにおいて、参加者の60%が「今回の基調講演内容である、エシカルファッションや、フェアトレードを知っていましたか?」において「知らない」と回答する一方で、基調講演後には、実に93. 9%もの方がエシカルファッションや、フェアトレードに必要性を感じるという結果となった。

○フェアトレード商品を扱う企業の支援の輪が拡がる

当フォーラムに参加した一般市民がフェアトレードの内容を理解していただき、これまでは値段を見て安いか高いかで商品の購入を決めていたが、高くてもフェアトレードの商品を買う人が増えた。

○新たにフェアトレードに取り組む企業も現れた

当フォーラムに参加した企業の中から、自らのビジネスを通して、世界に存在する課題解決に向けた取り組みを行うために、新たに事業を起こす企業が現れた。 (HTTP://WWW.SERENDIP-JP.COM/)

また、フェアトレードやエシカルという発想に関心を抱き、ビジネス構築に向けて準備を始める人も現れている。

OJCI 大阪のメンバーにエシカルという発想やフェアトレードに関して関心を持ってもらう事ができた。

※画像4つ必要

ページ7

Impact on Local Organization LOM への影響

How did the Local Organization benefit from running this project? どのように、LOM は、このプロジェクトを運営することから利益を得ましたか?

○エシカルという発想をテーマとする事で、エシカルな取り組みを行っている企業・団体・個人と TOYP プログラムの実施に向けて数多くのコンタクトを行った事、また、多数の一般市民に TOYP フォーラムに参加してもらったことで、JCI 大阪の知名度や認知度を向上させることができた。

〇大阪市の後援を得て、また、宮内庁東宮職や各国大使館・領事館の協力を得て、伝統ある事業を継続して行うことで、それら外部組織からの信頼度を向上させることができた。

〇32回目を迎える本年度も皇室に5名のTOYPメンバーをお連れしたことで、皇室からの信頼を更に高めることができた。

How did the program advance the JCI Mission?

どのように、プログラムを通じで JCI ミッションを促進したのか?

〇この事業を通して、JCI大阪メンバーには、卓越したTOYPメンバーと1週間 共に過ごす事で自らの成長の機会を得た。

OTOYP プログラムを準備し、運営した JCI 大阪のメンバーは、自らが行動することで他者と価値観を共有できることを実感することができ、TOYP プログラムを今後も行動し続けていくことを決意する掛け替えのない機会を得た。

※画像4つ必要

Long-term Impact of the Program プログラムの長期的な影響

What is the expected long-term impact of this project? このプロジェクトの期待される長期の影響は、何ですか?

○直接的な影響としては、TOYP 事業に参加した海外の青年経済人とのつながりが、 大阪やJCI 大阪のメンバーに新たな価値観や気づき、そして刺激を与えている。

〇間接的な影響としては、事業開催にあたり大阪の国際交流団体や行政と連携することで、地域としての国際交流への意識の向上や発展に繋がる事が期待される。

What changes would you make to improve the results of this project? このプロジェクトの結果を改善するために、どんな改善策がありますか?

大阪の国際交流団体や行政との連携をさらに密にすることが重要です。

つまり、事業開催の期間だけではなく、お互いが常に意見交換する場を設けたり、互いの活動について理解を深めるイベントを開催することで、地域全体の国際交流への 意識が高まり、この事業の効果もさらに高まると考えられます。

※画像4つ必要